

令和2年度学校祭を終えて

コロナ禍の中で、新しい西高の学校祭を創りあげてくれました！

今年度は、保護者の皆様には来場を控えていただくというお願いをしましたが、御協力いただき、感謝申し上げます。

午前のみの2日間という日程で、予報では天候の心配はさほどないようでしたが、初日、開始早々に雷が鳴りだし、一時、生徒の皆さんには校舎内へ退避してもらいました。どうなることかと心配しましたが、雨雲レーダーなどを睨みながら、約1時間後に再開しました。その後は、台風の影響のような風も吹き、涼しさを感じる中で、綱引き1回戦とリーダーによる応援合戦を行うことができました。

2日目は、かなり気温も上がる晴天でしたが、暑さの中にも秋を感じさせてくれるような心地よい風が吹き、1日目できなかった種目を加え、最後は、少し雲に覆われた良い条件の中、群団対抗リレーで幕を閉じました。

さまざまな制約がある中で、例年以上にクオリティの高かったマスコットたち、ディスタンスを考えた見事なリーダーの演技、各種目のコロナ対策を考えたオリジナリティ、3学年24クラス全てで作りあげた学校祭スローガンのパネル(全体企画)、コロナ対策ポスターなど、西高生の力を改めて感じた2日間でした。

そして最後は、群団長とリーダー長が考えてくれた合同フィナーレ(サプライズ)。この2年間温めていたエネルギーをぶつけた素晴らしいパフォーマンスでした。

祭りの後…昨日の喧騒が嘘のように、何事もなかったかのように、周りでは、通常の時間が流れていきます。高校時代、その流れに乗り切れず、虚脱感に陥り、しばらくぼーっとしていた記憶があります。そういう時、友だちが声をかけてくれ、さあ、一緒に入試に向かって頑張っていこうと、気持ちを押し上げてくれました。

3年生だけではありませんが、お互いに励まし合い、気持ちを切り替えて、これから目標に向かって一歩一歩進んで行ってほしいと思います。

最後に、生徒会執行部、各委員会、部活動の皆さん始め、全ての西高生の皆さんに、心から **有り難う！！**

令和2年9月2日

校長 北山 ゆり

